横手南小学校コミュニティ・スクール基本構想

＜地域とともにめざす子どもの姿（共通の目標、育みたい資質・能力）＞

学校教育目標	笑顔 輝け みなみの子
「つよく」	夢や目標に向かって 粘り強く取り組む子ども
「かしこく」	自分の考えや思いをもち 学びをつないでいく子ども
「しなやかに」	自分で判断し 柔軟に対応できる子ども

学校と地域の連携・協働による取組

貢献・奉仕

【横手の魅力再発見…継承・発信、そして、活性化】

- 総合的な学習の時間「かまくら学習」
 - ・かまくらや梵天の由来や祭り、横手ならではの食や遊びなどについて調べたり、そこに携わる人々の願いや思いを探り、文化の継承に寄与する。
 - ・願いを込めて梵天作りを行い、横手駅やふるさと村などに展示し、祭りを盛り上げる。（梵天先生、伝統食先生）
 - ・横手のよさを来横者にアピールできるようにパンフレットを作成し、横手の豊かさを発信していく。
 - ・かまくらまつりでの「おもてなし（ふるまい）」
- 総合的な学習の時間「横手のまちの応援団」
- 「川の学習」
 - ・横手川の生態系学習時→河岸のクリーンアップ

連携・協働

「貢献・奉仕」から「連携・協働」へ 「連携・協働」から「貢献・奉仕」へ
お互いがバインドしていく

支援・評価

○地域コーディネーターの活用	＜支援チーム＞
・ジョヤサの会（PTAOB会）
・人権擁護委員
・横手市福祉協議会
・読み聞かせボランティア「ヨミーナ」
・セーフティみなみ（見守り隊）
○学校運営協議会（5月・11月・2月）	
○学校評価アンケート結果の公表	

＜学校経営の重点事項＞

【ふるさととともに協働を重ねる学校】

- (1) ふるさと教育の充実 「ふるさとの自然や文化に親しみ、ふるさとを愛する子どもの育成」
- (2) キャリア教育の充実
「自然を大切にし、夢や希望をもって、物事をやり遂げようとする子どもの育成」